

保護者 各位

浦添市教育委員会

Jアラートが発報された場合の対応について（お知らせ）

平素より本市の教育活動に御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、北朝鮮から5月27日（月）午後10時43分頃に衛星と称するもの（ミサイル）が打ち上げられ、Jアラート発報がありました。

保護者の皆様におかれましては、児童生徒の登下校及び学校生活の安全において、ご心配されていると思います。

つきましては、今後、同様な事態が生じた場合は、下記の通りの対応をお願いします。
また、裏面の「対応フロー図」も御参照ください。

記

1. Jアラートが発報された場合

（1）学校または自宅にいるとき（内閣官房ポータルサイトより）

- ① 屋外にいる場合、
 - ・ 近くの建物（できれば頑丈な建物）の中または地下に避難する。
 - ・ 近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。
- ② 屋内にいる場合、
 - ・ できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。
 - ・ 登校前の場合は避難解除が出されるまで自宅待機する。

（2）登下校のとき

- ① 自宅に近い場合には戻り（向い）、避難解除が出されるまで自宅待機する。
- ② 学校に近い場合には戻り（向い）、校舎等建物の中または軒下に身を隠す。
※ 登校した児童生徒は、教職員の指示に従って校舎内に避難する。
- ③ 自宅・学校から離れている場合は、近くの建物の下に避難し、身を隠す。

2. ミサイルが近く（沖縄本島内または近隣海域）に落下した場合

- （1）屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチ等で覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内へ避難する。
- （2）屋内にいる場合は、窓を閉め、換気扇等も止めて室内を密閉する。
- （3）在宅中は外出しない。連絡があるまでは登校せず、「出席停止」となる。

3. 避難情報が解除された場合

- （1）自宅待機中であれば登校し、授業中であれば再開する。
- （2）登校不安を訴える場合は「出席停止」とし、解除まで待機をしたことが理由の場合、「遅刻」にしない。

弾道ミサイルに係るJアラート対応フロー

※ Jアラートによる「国民保護情報対象地域」に沖縄県が入っている場合

◇ 1 登校前（在宅中）にミサイル発射情報（Jアラート）発報があった場合

自宅で待機する（窓から離れる、窓のない部屋があれば移動する）



避難情報が解除される



速やかに登校する

◇ 2 登下校中にミサイル発射情報（Jアラート）発報があった場合

自宅に近い場合には戻り（向い）、避難解除が出されるまで自宅待機する
学校に近い場合には戻り（向い）、校舎等建物の中または軒下に身を隠す
自宅・学校から離れている場合は、近くの建物の下に避難し、身を隠す



避難情報が解除される



速やかに登校・下校する

◇ 3 ミサイルが近く（沖縄本島内または近隣海域）に落下した場合

屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチ等で覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内へ避難する。
屋内にいる場合は、窓を閉め、換気扇等も止めて室内を密閉する。

【登校後】

授業等を中断し、外出しない。
連絡があるまでは学校待機する。
※途中下校も「早退」としない。

【在宅中】

外出しない。
連絡があるまでは登校しない。
※「出席停止」となる。